武蔵野

学校だより NO. 7
令和　8年　11月号
昭島市立武蔵野小学校
校長　大河原　博

武蔵野小新ＨＰ



副校長　市川　克雄
副題として、
『仲間を信じる力』
『続ける力』
『支える力』

さて、去る10月10日（土）に開催いたしました「令和８年度　昭島市立武蔵野小学校　運動会」におきましては、温かいご声援と拍手を送り続けていただき、誠にありがとうございました。今年のスローガンのもと、子供たちはこれまでの練習の成果を存分に発揮し、最後まで諦めずに全力で取り組みました。互いを応援し合い、係活動に責任を持って動く姿に、子供たちの確かな成長を感じることができました。皆様からの温かい拍手や眼差しが、子供たちにとって何よりの励みとなりました。保護者の皆様には片付け等の運営面で多大なるご協力をいただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。運動会で培った「団結力」や「やり抜く心」をこれからの学校生活に活かせるよう、教職員一同、引き続き全力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。







喜怒哀楽の大切さ

夢を追い続けたからこそ、悔しさに出会うことがあります。でも、その悔しさの中でこそ見えるものがあります。私の野球経験を通して見つけたのは、**『一人では決してたどり着けない場所へ、仲間と支え合いながら歩んでいく力』**でした。私自身、様々な挫折を繰り返し、その悔しさの中でこそ見えるものがありました。野球を通して見つけたのは、一人では決してたどり着けない場所へ、仲間と支え合いながら**歩んでいく力**でした。

夢の途中で出会った、大切なこと

仲間を信じる力
相手意識の向上につながる

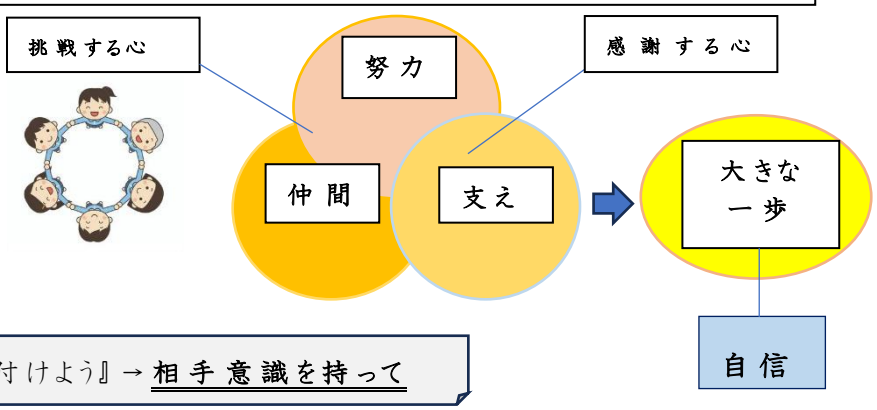
続ける力
何事にも負けない心の育成

支える力
自己及び他己理解の醸成

【保護者の皆様へ】

子供たちの成長には、学校と地域、そして保護者の皆様が手を取り合う『**仲間**』となることが不可欠です。地域全体で温かく支え合う意義をご理解いただき、本校の教育活動への変わらぬご協力を心よりお願い申し上げます。

力を合わせると、できることが広がる



11月　生活目標　『ことばづかいに気を付けよう』→ **相手意識を持って**

武蔵野小学校　学校だより　特大号

全国学力・学習状況調査、児童質問調査結果

～子どもたちのこれからの学びについて～



保護者の皆さまへ

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今回の学力調査の結果をもとに、子供たちの良いところや課題、そして今後の取り組みについてお知らせいたします。学校とご家庭とが連携し、子供たちひとりひとりの学びをより良いものにしていきたいと思います。

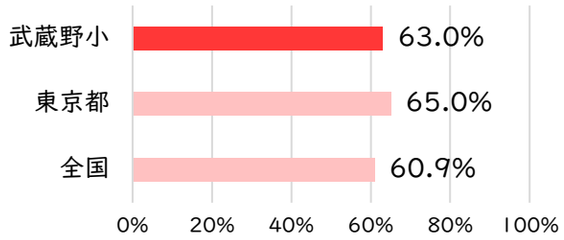
今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

校長



国　語　言葉の知識・文章を読む力が強み

平均正答率の比較(%)



領域別の平均正答率(主なもの)

領域	本校	東京都	全国
言葉の特徴や使い方	75.4%	70.4%	66.8%
文章を読むこと	73.8%	68.8%	65.9%
文章を書くこと	41.3%	50.4%	45.7%
話すこと・聞くこと	57.7%	70.0%	65.8%

できていたこと

・言葉の特徴や使い方については、全国・東京都の平均値を上回り、基礎的な知識や技能が身についているという結果が出た。

・文章を読むことについては、問題内容を読み解く設問に関して、全国・東京都と比較して良い結果が出た。

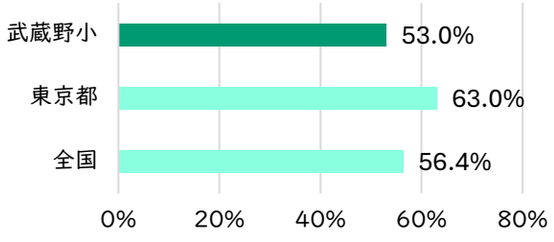
課題が見られたこと

・文章を書くことについては、自分の考えを文章にまとめ、適切に表現する力に課題が見えた。

・話すこと・聞くことについては、理解したことを自分の言葉で説明し、相手に伝える段階へと発展させる学習が必要である。

算　数　測定領域や計算問題ではよい結果

平均正答率の比較(%)



領域別の平均正答率(主なもの)

	本校	東京都	全国
測定	78.1%	82.9%	79.4%
数と計算	61.1%	68.0%	58.9%
データの活用	48.6%	53.9%	42.1%
変化と関係	41.1%	49.9%	33.3%

できていたこと

・測定の領域や基礎的な計算については、日頃の学習で日常生活と結び付けたり、つまづきポイントを解消したりしていたことが成果として発揮された。

・既習事項を基に学習した手順を適用し、問題に対して正答する強みが見られた。

課題が見られたこと

・データ活用については、正確に読み取り、条件に応じて必要な情報を選び、数量の関係を考える問題について、重点的な学習が必要であることが判った。

・変化と関係については、グラフや表を読むだけでなく「なぜそう判断したのか」「そこから何が分かるのか」を説明する学習が必要である。

全体の分析と今後の取り組み

国語は全国平均を上回る結果となりました。一方、算数では一部に正答率の高い分野があったものの、全体としては平均を下回る結果でした。両教科に共通している重要な課題は、**「根拠（理由）をもった考えを整理し、表現する力」**です。「わかる」から「伝えられる」へと学びを広げたり深めたりしていき、子供たち一人一人が自信をもって自分の考えを表現できる力を育成していきます。

取り組み



副校長

❶自分の考えを整理し、根拠をもって表現する力の育成
❷算数における思考力・活用力の向上
❸個別最適な指導と家庭と連携した基礎学力の定着

児童質問調査の結果について（研修主任より）

児童質問調査における73項目の質問の中から、下記の3つを挙げました。

質問❶
学校の授業時間以外で、普段(月～金)
1日あたりの勉強時間
※学習塾・ネットを活用した勉強含む

	本校	東京都（公）
1時間以上	50.8%	58.8%
30分～1時間未満	28.6%	22.6%
30分未満	20.7%	17.8%

質問❷
普段(月～金)1日あたり、スマホ、携帯電話、PC、タブレット、ゲーム機、テレビ等を使って
SNSや動画を視聴する時間
※スマホ等を使った学習や、ゲーム時間は除く

	本校	東京都（公）
2時間以上	54.0%	50.4%
1時間以上、2時間未満	25.4%	22.1%
1時間未満	20.7%	37.1%

質問❸
学校の授業時間以外で、普段の
1日あたりの読書時間(電子書籍含む)
※教科書や参考書、漫画や雑誌は除く

	本校	東京都（公）
30分以上	25.4%	31.0%
10分以上、30分未満	14.3%	20.2%
10分未満	49.2%	37.1%

東京都の平均と比較して、放課後の学習時間は短く、テレビや動画視聴等の時間が長いことが分かりました。また、一日の読書の時間も、都の平均と比較して、少ないことが分かりました。

この結果を踏まえ、ご家庭での過ごし方を確認したり、読書の推進やノーメディアデーに取り組んでみたりしてはいかがでしょうか。ご家庭と学校での生活を見直すことで、学習に向かう姿勢が変わり、さらに学ぶことの楽しさを味わうことができると考えます。

本校の児童の実態を把握し、授業改善に生かすため、教職員も校内研修をはじめ、日々の研鑽に励んでいます。



日	曜	１１月の主な行事	クラブ委員会	授業時数(学年)						もりもりパーク	給食
				1年	2年	3年	4年	5年	6年		
1	日										
2	月	【全校朝会】　ふれあい月間始		4	5	6	6	6	6	○	○
3	火	文化の日　　武蔵野会館まつり									
4	水	５年社会科見学		5	5	5	5	5	5	○	○
5	木	２年生まち探検	委員会⑦	5	5	5	5	6	6	○	○
6	金	芝生養生終　1年生生活科見学(昭和記念公園)　２年生シルバー交流会 6年生体育館準備		5	5	6	6	6	6	○	○
7	土										
8	日										
9	月	5年会場準備(1ｈ)		4	5	6	6	6	6	○	○
10	火			5	5	6	6	6	6	○	○
11	水	放課後補習教室⑤(14:25-15：15)		5	5	5	5	5	5	○	○
12	木	6年市音楽会		5	5	5	5	5	6	○	○
13	金	【安全指導⑦(自転車の正しい乗り方)】		5	5	6	6	6	6	○	○
14	土										
15	日										
16	月			4	5	6	6	6	6	×	○
17	火			5	5	6	6	6	6	×	○
18	水	音楽クラブ(14：20-15：15)		5	5	5	5	5	5	×	○
19	木	４～６年生6時間授業(リハーサル１h～4h)※写真撮影あり		5	5	5	6	6	6	×	○
20	金	武蔵野フェスティバル(児童鑑賞日)　６年会場準備		5	5	6	6	6	6	×	○
21	土	特別時程　武蔵野フェスティバル(保護者鑑賞日)(1)		4	4	4	4	4	4	×	×
22	日										
23	月	勤労感謝の日									
24	火	振替休業日									
25	水	体育館片付け作業(１ｈ5年生)　読書旬間（～12/4）		5	5	5	5	5	5	×	○
26	木	避難訓練⑧地震	クラブ⑦	5	5	5	6	6	6	×	○
27	金			5	5	6	6	6	6	○	○
28	土										
29	日										
30	月	3，4年　学校公開(５ｈ)・保護者会（3・4年）　ふれあい月間終		4	5	5	5	6	6	○	○

ふれあい月間

生活指導主任

東京都は６月、11 月、２月を『ふれあい月間』として、いじめや不登校、暴力などの問題行動を未然に防止し、子供たちの健全育成を目指した取組を行っています。また、いじめが発生してしまった場合は、組織的に継続して解決するまで対応していきます。本校でも毎年、様々な取組を行っています。今年度の取組は、主に次の２点です。

① 学校生活アンケートの実施

児童一人一人に学校生活を振り返らせ、生活の様子や不安や悩みがないかを確認します。アンケートの回答によっては、必要に応じて個別に話を聞いたり声を掛けたり、SC と面談をしたりします。

② 地域パトロールの実施

教職員が下校の際に通学路を見回り、安全に下校できているかどうか確認しながら、児童の様子を見守ります。

武蔵野フェスティバル

武蔵野フェスティバル担当

11 月 21 日(土)は「武蔵野フェスティバル」の保護者鑑賞日です。今年度は１・３・５年生が学習発表、２・４・６年生が音楽発表です。日頃の学習の成果を発表するため、準備を進めています。子供たちの頑張る姿を是非御参観ください。

今年度も該当学年の保護者優先座席も設けます。学年入れ替わりの際、御協力いただくこともございます。詳細は別紙配布するおたより、プログラムで御確認ください。運動会で使用した各学年カラーの保護者証を使用しますので、御準備ください。

長なわ週間に向けて

体力向上部

12 月３日（木）～12 月 16 日（水）は、長なわ週間です。休み時間や体育の学習で長なわに取り組みます。最終日には「全校長なわ記録会」を実施します。各学級で目標を設定し、練習に励む中で、体力を高めたり、みんなで運動する楽しさを味わったりし、体つくりに努めます。